

令和5年度 林業普及週間現地情報 (2/5～2/11)

森林管理課

来課者への普及活動について

2月7日(水)

令和6年2月7日(水)、八重山農林水産振興センター農林水産整備課前のスペースにおいて、1月18日に開催したトマイ木工所木皿展示会のアンケート集計結果の掲示及び戸真伊氏が八重山の地域材32樹種を用いて製作した木板を展示した。

木皿展示会のアンケートを集計した結果、人気樹種の上位は、1位リュウキュウマツ、2位アカギ、3位テリハボク・モッコクであった。

また、木製品を購入する際に重要視する内容について、4項目に順位をつけてもらった結果、商品デザインを重要視する回答が最も多く、次いで木目、価格、産地の順であった。

石垣島内で島産材を使用した製品が購入できることについての認知状況については、知らなかったとの回答が6割にもものぼり、知っていて購入したことがあるとの回答は1割であった。

島産材の認知度が低く、地域材を利用することの意義について理解が薄い現状が把握されたため、引き続き島産材の普及活動を推進していきたい。



掲示の様子



アンケート集計結果



戸真伊氏が製作した木板

(報告者：八重山農林水産振興センター 小菅、金城)